



耕作放棄地対策で花の刈り取りをする農業委員のみなさん

- 「たらぎ 赤い糸」プロジェクト
- 米トレーサビリティ法スタート
- 保健センターだより
- 国民年金インフォメーション
- 教育委員会だより
- お知らせ
- 社協だより

2010

9

No.500

大いに賑わった「えびす夏祭り」

盆踊り・納涼花火大会



▲夜空を彩った打上げ花火

祭りの終わりは、恒例の花火大会で、三千発の打上げ花火が約一時間にわたって夜空を彩りました。

祭りは、約二万二千人が町内外から訪れ、大いに賑わいました。また、翌日の朝六時から主催の商工会をはじめ、多良木町ボランティア連絡協議会など百三十四人が参加して、祭り会場周辺の清掃作業をボランティアで一時間程度行いました。

八月十七日（火）、午後六時から多目的総合グラウンド一帯で、多良木町商工会主催の「えびす夏祭り」が開催されました。シルバーステップス、エアロステップⅡ、ディベロップ〜夢そだて〜のダンスで祭りのオープニングを飾り、その後の盆踊り大会では、二百三十八名（十一団体）が参加し、多良木音頭・えびすサンバ・六調子音頭の曲に合わせて踊りを披露しました。



▲祭りを盛り上げた盆踊り



▲多くの客で賑わった露天商

作業に参加された方々、大変お疲れさまでした。

御 礼（九州大会出場ご支援の御礼）

多良木中野球部育成会 会長 光永 祐一

平素より、多良木中学校野球部の活動にご支援とご協力を頂き心よりお礼を申し上げます。

さて、8月9日～11日に開催されました九州中体連軟式野球大会において、多良木中学校野球部は3位に入賞をすることができました。残念ながら、全国大会への出場権は惜しくも逃してしまいましたが、部員40人で一つにまとまり、悔いのない試合をすることができました。この結果は、九州大会出場の際にご支援、ご協力をして頂いた皆様のご厚意によるものと深く感謝しております。文面にて、申し訳ありませんが、部員、保護者、監督、学校関係者一同、心より御礼を申し上げます。

なお、試合結果におきましては、下記に掲載させて頂きました。今後も多良木中野球部の活動にご支援とご指導をよろしくお願い致します。



◆九州中学校体育大会軟式野球大会 結果（期日 8月9日（月）～11日（水） 場所 大分市・別府市）

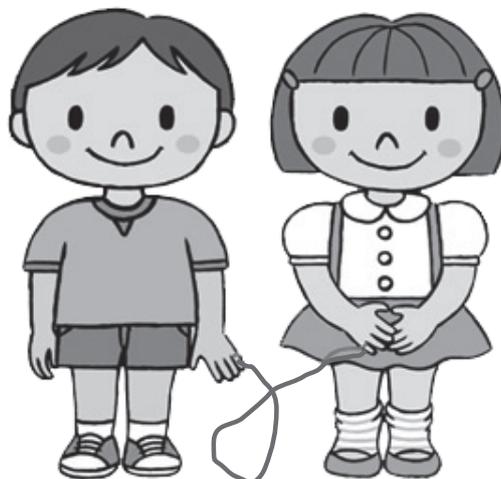
- 1 回 戦 8月10日（火）12：00～ 別府市実相寺球場
3－1（祝吉中学校 宮崎県） 延長10回特別延長戦にて勝利
- 2 回 戦 8月10日（火）15：00～ 別府市実相寺球場
3－2（伊集院北中学校 鹿児島県）
- 準 決 勝 8月11日（水） 8：30～ 大分市だいぎんスタジアム
0－1（美東中学校 沖縄県） 延長10回特別延長戦にて惜敗
- 第3代表決定戦 8月11日（水）12：05～ 大分市だいぎんスタジアム
3－6（千代田中学校 佐賀県）

九州大会 3位入賞

「たらぎ 赤い糸」プロジェクト委員会 (婚活活動) について (お知らせ)

多良木町においては、「結婚を考えているが異性と出会う機会がない」「異性とどう接したらいいのかわからない」「子どもに幸せな結婚をしてほしい」と、町民のなかには、こんな悩みを抱える人が多くなってきています。町としてこの事態を看過することが出来ない時世となり、町内の関係団体と共に、結婚推進と少子化対策並びに定住人口の増加を図ることを目的として、平成22年8月3日「たらぎ 赤い糸」プロジェクト委員会を立ち上げました。この委員会の組織は、町・議会・教育委員会・農業委員会から15名の委員構成となっています。今後は町内の各団体、各組織へ御協力を呼び掛けてまいりたいと思います。

つきましては、今後の「婚活事業」を推進するうえにおいて、大変重要となる「独身者名簿」を作成することと致しております。「独身者名簿」登載ご希望の方は、役場2階総務課まで申し出頂きますようお願い致します。なお、この名簿は個人情報となりますので、この「婚活活動」以外には使用しないことを申し添えます。



【お問い合わせ先】 多良木町役場 総務課 電話 42-6111



ニーズ調査の結果と次世代育成支援行動計画策定委員会での協議のもとに、「多良木町次世代育成支援後期行動計画」を策定しましたので、その概要をお知らせいたします。

次世代育成支援後期行動計画とは・・・

☆急速な少子高齢化の進行を受け、「次世代育成支援対策推進法」に基づき、安心して子どもを産み、子育てができる環境や子どもが健やかに育ち自立する環境を整備するための具体的取り組みと成果目標を定め計画的に推進するための計画です。

☆計画期間は、平成22年度から平成26年度までの5年間です。

多良木町では、子育ての喜びが実感できるような取り組みを行なうことを基本として『未来に希望を持ち、安心して子どもを産み育てる優しいまちづくり』を旨とし平成22年3月に多良木町次世代支援後期計画書を作成致しました。

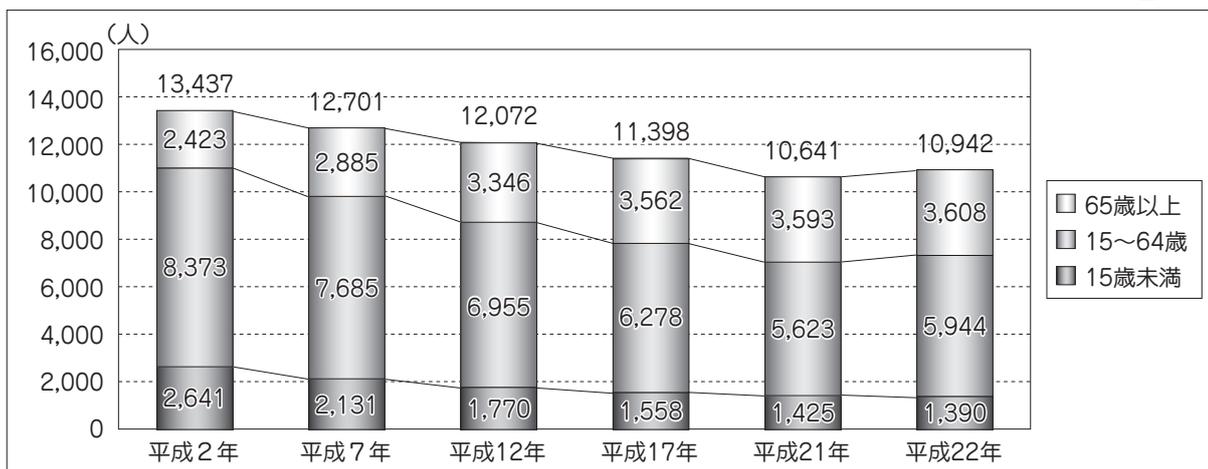
少子化の推移

平成21年10月1日現在の多良木町の総人口は、10,641人となっています。このうち、15歳未満の年少人口は、1,425人で、総人口の13.4%となっています。また、15歳以上65歳未満の生産年齢人口は、5,623人で52.8%、65歳以上の老年人口は3,593人で33.8%となっています。（熊本県推計人口調査結果報告による）

2-1 人口推移と少子化動向（多良木町）

単位：人

| 区分 | 平成2年 | 平成7年 | 平成12年 | 平成17年 | 平成21年 | 平成22年7月末 |
|--------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 総人口 | 13,437 | 12,701 | 12,072 | 11,398 | 10,641 | 10,942 |
| 15歳未満 | 2,641 19.70% | 2,131 16.80% | 1,770 14.70% | 1,558 13.70% | 1,425 13.40% | 1,390 12.70% |
| 15～64歳 | 8,373 62.30% | 7,685 60.50% | 6,955 57.60% | 6,278 55.10% | 5,623 52.80% | 5,944 54.30% |
| 65歳以上 | 2,423 18.00% | 2,885 22.70% | 3,346 27.70% | 3,562 31.30% | 3,593 33.80% | 3,608 33.00% |



基本理念

すべての子どもが健やかに生まれ
健やかに育つ多良木町

方向性

- ① 子育てと仕事との両立支援のみならず、家庭における子育ての孤立化の防止等、広くすべての子どもと家庭への支援を推進します。
- ② 子育ては“人づくり”であり、次の世代に親となる子どもたちに、親になることの心構えなどの教育の支援や働きかけを支援します。
- ③ 子どもの感じ方・見方を尊重し、子どもが安全で親が安心できる、地域における子育ての推進を図ります。
- ④ 次世代の育成への支援においては、家庭、学校及び地域や企業が一体となり、社会全体で支えるネットワークをつくります。

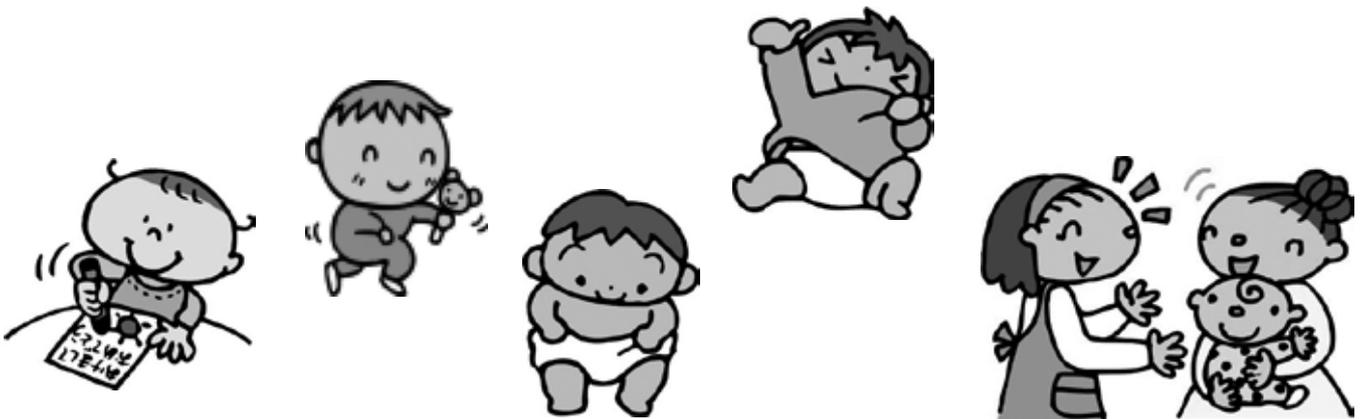
重点的視点

子どもの視点

次代の親づくり
という視点

社会全体による
支援の視点

すべての子どもと
家庭への支援の視点



基本目標

1 「重点的視点」をうけ、具体的な行動目標の指針となる以下の基本目標を定めます。

(1) 地域における子育ての支援

- 子育て家庭が必要とする情報の提供
- 地域における子育てネットワークの形成促進
- 地域支援等の活用
- 家庭と地域の子育て力向上への取り組み

(2) 母性ならびに乳児及び幼児等の健康の確保及び増進

- 安全かつ快適な妊娠・出産・子育ての推進・育児不安の軽減
- 子どもの健康管理・指導の強化
- 思春期保健対策や母性、父性の育成
- 親となる基盤づくり

(3) 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

- 学校・家庭・地域等で、子どもを生き育てることの喜びを実感できる取組
- 子どもの未知なる可能性を育成し、教育力の向上をめざす

(4) 子育てを支援する生活環境の整備

- 快適な居住空間や生活空間の整備
- 安全・安心なまちづくりの取り組み

(5) 職業生活と家庭生活との両立の推進

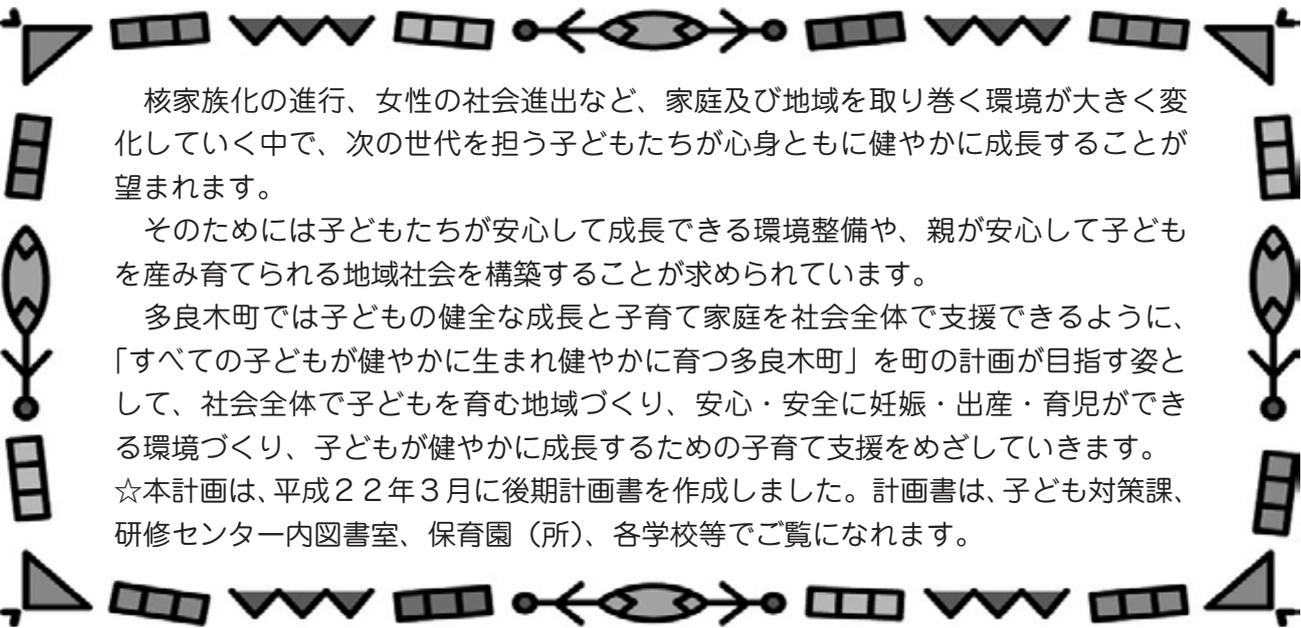
- 仕事と子育ての両立支援
- 子育てを行える働きやすい環境の整備
- 子育て中の家庭の負担軽減を図るため、男性を含めた働き方や就業体制の見直し

(6) 子ども等の安全の確保

- 子どもの安全を確保するため、関係機関等と連携した活動の推進

(7) 要保護児童への対応などきめ細かな取組の推進

- 児童虐待の防止対策や母子家庭等への自立支援
- 支援を必要とする家庭や子どもに対する支援体制を整備



核家族化の進行、女性の社会進出など、家庭及び地域を取り巻く環境が大きく変化していく中で、次の世代を担う子どもたちが心身ともに健やかに成長することが望まれます。

そのためには子どもたちが安心して成長できる環境整備や、親が安心して子どもを産み育てられる地域社会を構築することが求められています。

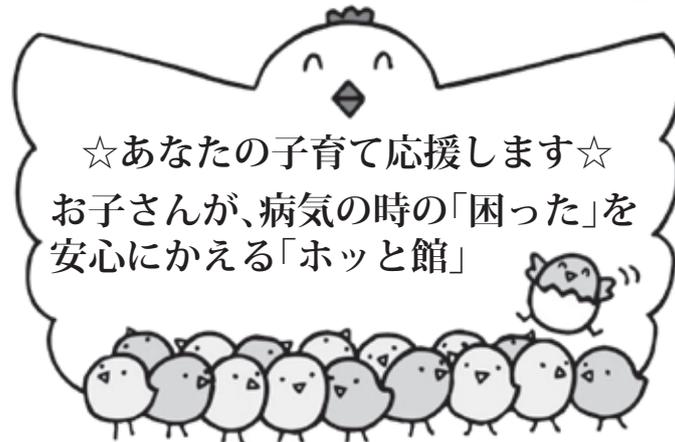
多良木町では子どもの健全な成長と子育て家庭を社会全体で支援できるように、「すべての子どもが健やかに生まれ健やかに育つ多良木町」を町の計画が目指す姿として、社会全体で子どもを育て地域づくり、安心・安全に妊娠・出産・育児ができる環境づくり、子どもが健やかに成長するための子育て支援をめざしていきます。

☆本計画は、平成22年3月に後期計画書を作成しました。計画書は、子ども対策課、研修センター内図書室、保育園（所）、各学校等でご覧になれます。



公立多良木病院 病児・病後児保育

ホッと館



☆あなたの子育て応援します☆
お子さんが、病気の時の「困った」を
安心にかえる「ホッと館」

病児・病後児保育とは

体調を崩して、保育園や学校を休んで安静が必要なお子さんを、看護師と保育士が、公立多良木病院内でお預かりし保育や看護を行います。

場 所・・・公立多良木病院本館 5階 西側

利用対象者・生後6ヶ月から小学3年生まで

定 員・・・3人

利用時間・・・月曜日から金曜日

(午前8時～午後5時まで)

(休日及び12月29日～翌年1月3日までをのぞく)

利用料・・・1日 2,000円

半日 1,000円

給食代 300円

(あさぎり町・多良木町・湯前町・水上村以外の方の利用料は倍になります)

お問い合わせ先

公立多良木病院

TEL 42-2560 (代表)

FAX 42-6788

※ 利用を希望される方は、
事前登録および予約が必要です。

※ 事前登録は、4町村役場
(あさぎり町・多良木町・湯前町・水上村)
でもできます。



★注意事項 (お願い)

*朝は、午前8時以降からの預かりとなります。

(預かり前の診察は、必ず保護者の方で受診してください。)

*お迎えは、午後5時を過ぎると30分あたり500円の追加料金をいただきます。

(最長で午後6時までのお預かりができますが、連絡交換等がありますので、できる限り10分前までには迎えに来てください。)

*予約のキャンセル及びお迎えの予定時間を過ぎる場合は、必ずご連絡ください。

☆ 臨時でかけつけてくださる保育士さんを募集しています ☆

米トレサビリティ法がスタートします

平成21年4月に、米穀事業者に対し米穀等の譲受け、譲渡しに係る情報の記録及び産地情報の伝達を義務付けることを内容とした法律が制定されました。

取引等の記録・保存は本年10月より、産地情報の伝達は平成23年7月よりスタートします。

◎対象品目

米穀（玄米・精米等）、米粉やこうじ等の中間原材料、米飯類、もち、だんご、米菓、清酒、単式蒸留しょうちゅう、みりん

◎対象事業者

生産者を含め、対象品目となる米・米加工品の販売、輸入、加工、製造又は提供（飲食店など）の事業を行う全ての事業者



1 取引等の記録の作成・保存（平成22年10月1日施行）

対象品目である米・米加工品の取引等を行った場合には、その記録を作成し保存する必要があります。記録は、伝票類・帳簿等の紙媒体やパソコン等の電子媒体のいずれでも結構です。

○記録事項

品名、産地、数量、年月日、取引先名、搬入・搬出を行った場所

○保存期間

取引等を行った日から3年間

2 産地情報の伝達（平成23年7月1日施行）

対象品目である米・米加工品（飼料用などの非食用のものは除く）を、他の事業者へ譲渡したり、一般消費者へ販売・提供した場合は、産地情報の伝達が必要です。

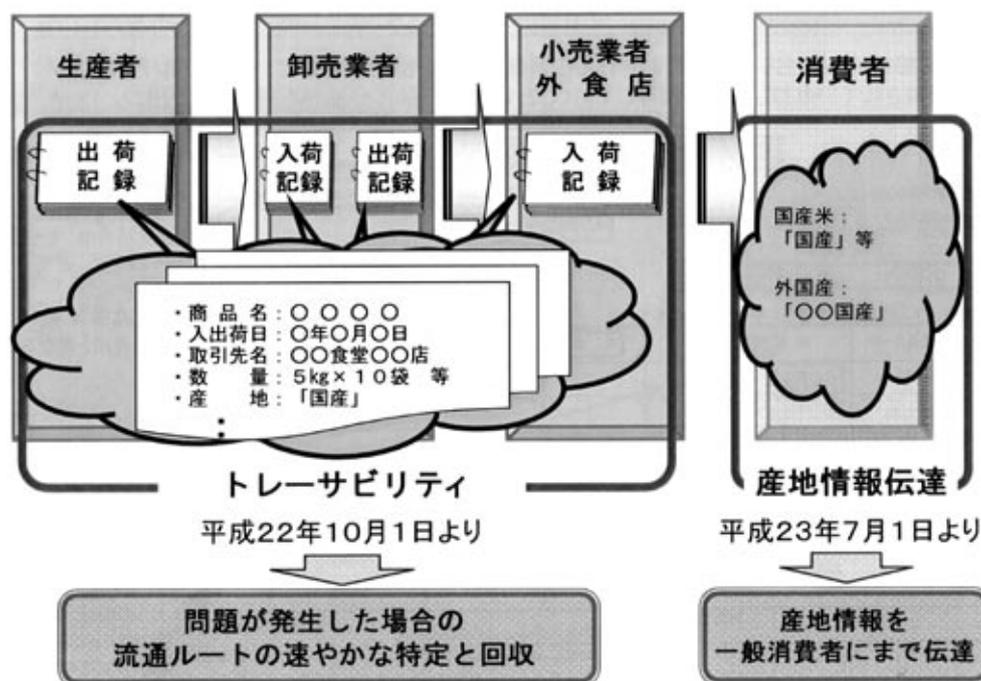
○事業者間における産地情報の伝達

対象品目を他の事業者へ譲渡する場合に、伝票等又は商品の容器等に記載することによる産地情報の伝達が必要です。

○一般消費者への産地情報の伝達

米トレサ法に基づき、包装に記載や店内に掲示するなどの方法により産地情報の伝達が必要です。

なお、JAS法で原料原産地表示の義務がある場合は、JAS法に従い表示してください。



【お問い合わせ先】 九州農政局 消費・安全部 地域第三課 電話 22-5144

障がいのある方へ 各種手当についてのお知らせ

●障害児福祉手当

身体又は知的・精神に重度の障がいがあり、日常生活に常に介護を必要とする20歳未満の重度の障がいを持つ方に対し支援される手当です。ただし、施設入所中の方、障害を支給事由とする年金を受給している方は除きます。

(手当額) 月額14,380円

手当は、2月、5月、8月、11月にそれぞれ前月分までの3か月分が支給されます。

※所得による支給制限があります。

●特別障害者手当

身体又は知的・精神に重度の障がいがあり、日常生活に常に介護を必要とする20歳以上の著しく重度の障がいがある方に対し、支給される手当です。ただし、施設入所者の方、病院に3ヶ月以上入院している方は除きます。

(手当額) 月額26,440円

手当は、2月、5月、8月、11月にそれぞれ前月分までの3か月分が支給されます。

※所得による支給制限があります。

●特別児童扶養手当

20歳未満で、身体又は知的・精神に中度以上の障がいを持つ児童を養育している父もしくは母、又は父母に代わって養育している方に支給される手当です。

(手当額) 1級・・・一人につき月額50,750円

2級・・・一人につき月額33,800円

手当は、4月、8月、11月にそれぞれ前月(11月は当月)までの4か月分を支給します。

※所得による支給制限があります。

- 障害の程度の認定は、原則として認定請求の際に診断書を提出いただき審査することになります。
- 各障害の程度の詳しい認定基準等不明な点については、球磨福祉事務所におたずねください。

【お問い合わせ先】 多良木町役場 町民福祉課 福祉係 42-1256(直通電話)
球磨福祉事務所 22-1040

地上デジタル放送簡易チューナーを無償給付します

総務省では、現在ご利用中のアナログテレビ(1台)で地上デジタル放送を視聴できるようになる簡易なチューナーを無償給付するなどの支援を行います。

支援を受けられるのは、以下のいずれかに該当し、NHKの放送受信料が全額免除となっている世帯です。

- ① 生活保護などの公的扶助を受けている世帯
- ② 障がい者がいる世帯で、かつ世帯全員が市町村民税非課税措置を受けている世帯
- ③ 社会福祉事業施設に入所されていて、自らテレビを持ち込んでいる世帯

支援受付期間 平成22年4月19日～平成22年12月28日(消印有効)

【申込み・支援の詳しい内容のお問い合わせ】

| | |
|-----------------------|------------------|
| ■総務省 地デジチューナー支援実施センター | 0570-033840 |
| 上記番号が利用できない場合は | TEL 044-969-5425 |
| | FAX 044-966-8719 |
| ■多良木町役場 町民福祉課 福祉係 | 42-1256(直通) |



公共交通利用促進のため、9月18日(土)～10月17日(日)までの1ヶ月間の土、日、祝日に限り、県内の路線バスと市電、電鉄の電車が、大人一人につき小学生以下の子ども3名まで無料で利用できます。(※JR、一部のバスを除く)

期間中、車内にぶら下げてあるチラシにあるチケットを切り取って、降車時に1家族(グループ)につき1枚を運賃箱に入れてください。

是非この機会に公共交通機関を御利用ください。詳しくは車内のチラシにてご確認ください。

平成22年10月1日

国勢調査を実施します！



- 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。
- 平成22年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となって実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。
- 調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。
- 9月下旬から、調査員が世帯を訪問して調査票を配布します。
- 記入いただいた調査票は、封筒に入れて封をした上で調査員に渡していただくか、市区町村に郵送で提出していただきます。
- 調査票に記入していただいた内容は、統計の作成に関連する目的以外に使用することはありません。
- 国勢調査は、統計法によって、調査票に記入して提出することの報告義務が定められています。

総務省・熊本県・多良木町

国勢調査については、平成22年国勢調査広報サイト「国勢調査e-ガイド」をご覧ください。

国勢調査 e-ガイド

検索

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm>

【お問い合わせ先】多良木町役場企画観光課 電話42-1257(直通)

お酒で悩んでいませんか？

保健センターだより

暑い日が続き、冷たいビールや焼酎がおいしく感じる頃ですが、「百薬の長」のお酒も飲みすぎると、身体を害する毒物となります。

あなたの飲み方は安全ですか？（百薬の長であるか否かのチェックをしてみましょう）

- ① 飲酒量を減らさなければいけないと感じたことがありますか？
- ② 他人があなたの飲酒を非難するので気にさわった事がありますか？
- ③ 自分の飲酒について悪いとか申し訳ないと感じたことがありますか？
- ④ 神経を落ち着かせたり、二日酔いを治すために、【迎え酒】をしたことがありますか？



- ・ 4項目のうち1項目でもあてはまればアルコール問題の可能性があります
- ・ 今までの生涯で2項目以上があてはまれば、スクリーニング上アルコール依存症者とされます

思いあたるようなら、アルコール専門病院で診察を受けるか、町のカウンセリング事業や断酒会を利用しましょう。
「自分はまだ大丈夫、自分は違う」ではいけません。アルコール依存症は進行する病気で、治療が遅れると取り返しが困難になります。

☆酒が原因で体調を崩しているのに酒を止めることも、節酒もできないで悩んでいませんか？

友人や職場の人に注意されたり、離婚話が出たことはありませんか？
もしそうなら、アルコール依存症の可能性は高いです。
でも、これは男女を問わず酒を飲む人なら誰でもかかる可能性のある病気です。
恥ずかしがらず、早めに専門家のアドバイスを受けましょう。

☆夫（妻・子供）の酒に巻き込まれて疲れきっていませんか？

酒を隠したり、捨てたり、なだめたり、すかしたり、説教したり、怒鳴ったりと大変な毎日が続いていませんか？
アルコール依存症は家族ぐるみの病気です。面倒の見すぎや、取り越し苦労を止め夫（妻・子）の酒と向き合い厳しい愛で包んであげましょう。
家族が変わることで夫（妻・子）も変わります。

☆飲酒運転におびえていませんか？

いつも飲酒運転をする夫（妻・子）におびえていませんか？
一家が崩壊するのではないかと心配で、胸が押しつぶされそうになっていませんか？
飲酒運転の再犯者の40%はアルコール依存症の疑いありと言われています。



☆心底お酒を止めたいと思っている方へ

一人では絶対止められないのが、お酒の怖い力。断酒するには仲間が必要です。
各地で行なっている断酒会に是非参加し、断酒先輩の体験談をきき、自分と酒との関係を見つめなおしてみましょう。

保健センターでは、毎月2回（第2、第4木曜日）午後7時30分より、断酒会を自主運営で行なっています。
参加者の秘密厳守はもちろん厳守。本人ばかりでなく家族のみの参加もOKです。
お酒にまつわる辛い体験をみんなで共有し、元気な明日へつながる手がかりを見つけてください。

参考文献 社団法人全日本断酒連盟発行パンフレット引用

カウンセリングのお知らせ

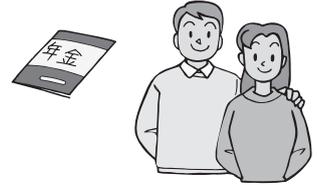
毎週金曜日 午後1時30分～ 臨床心理士によるカウンセリングを行なっています
相談時間は一人1時間程度。完全予約制です。保健センターまでお申し込みを！！

- 「多良木町健康増進計画策定のためのアンケート調査」を9月中に実施します。無作為に抽出した高校3年生以上の方には用紙送付しています。皆様のご協力をお願いします。
- 秋のがん検診（肺がん・大腸がん・前立腺がん等）を実施します。
10/12（火）～10/15（金）保健センターにて、申込者へは通知します。申し込んでいない方で希望される方はご連絡ください。

【お問い合わせ先】 多良木町保健センター 電話 42-1100

3つの基礎年金が あなたの一生をサポートします

国民年金インフォメーション



★ 老後に備えます

65歳から一生涯老齢基礎年金が支給されます。(終身保障)

老齢 基礎年金

平成22年度 年金額 792,100円(満額)

- 20歳から60歳になるまでの40年間(480月)の全期間保険料を納めた方は、65歳から満額の老齢基礎年金が支給されます。
- 保険料を全額免除された期間の年金額は1/2(平成21年3月分までは1/3)となりますが、保険料の未納期間は年金の対象期間になりません。
- 会社員や公務員(厚生年金や共済組合に加入)だった方には老齢厚生年金や退職共済年金が上乗せされて支給されます。

※老齢基礎年金を受けるためには保険料を納めた期間と保険料を免除された期間が最低25年間(300月)ある必要があります。

○定額の国民年金保険料を納付している方へ

～「付加年金」または「国民年金基金」のいずれかに任意で加入できます。～

付加年金：国民年金保険料に付加保険料(月額400円)をプラスして納付すると、老齢基礎年金に付加年金が上乗せされます。付加年金の年金額は、200円×付加保険料納付月数です。お申し込み先はお住まいの市区町村役場です。

国民年金基金：ライフプランに応じて加入口数(月額の掛金は68,000円まで)や年金の種類を選択することができます。国民年金基金は、老齢基礎年金に上乗せする公的な年金です。詳細は、国民年金連合会ホームページ(<http://www.npfa.or.jp/>)でご確認いただくか、0120-65-4192までお問い合わせください。

※国民年金基金は、国民年金の任意加入被保険者の方は加入できません。

★ 不測の事態に備えます

病気やケガで障害を負われて働けなくなったときには障害基礎年金が、また、万一で本人が亡くなったときは、残された妻や子に遺族基礎年金が支給されます。

また、会社員や公務員であるときの障害や死亡の場合には、厚生年金や共済年金からも、基礎年金に上乗せされて年金が支給されます。

障害 基礎年金

平成22年度 年金額(定額) 990,100円(1級)
792,100円(2級)

- 国民年金加入中の病気やケガで年金の障害等級表(1級・2級)による障害の状態にある間は障害基礎年金が支給されます。

(注1) 身体障害者手帳等の等級とは異なります。

(注2) 子の人数によって加算(1人につき:227,900円、3人目以降:75,900円)があります。

遺族 基礎年金

平成22年度 年金額 1,020,000円(妻)
(基本額(定額):792,100円 + 子1人の加算額:227,900円)

- 国民年金の加入者が亡くなったとき、その方によって生計を維持されていた「子のある妻」又は「子」に支給されます。

(注1) 子は18歳到達年度の末日まで、又は障害がある場合は20歳まで支給されます。

(注2) 妻に支給される場合は、子の人数によって加算があります。

※障害基礎年金や遺族基礎年金を受けるためには、障害や死亡といった事故が発生するまでの公的年金の加入期間の2/3以上の期間について、保険料が納付又は免除されていること、もしくは初診日又は死亡された日の属する月の前々月までの1年間に保険料の未納がないことが必要です。

【お問い合わせ先】 多良木町役場 健康・保険課 電話42-1255(直通)

教育委員会だより

ヒノキの机・椅子で新学期を迎えました



▲柳野分校

本町では、一昨年度から小学校児童用机・椅子更新事業に取り組んでまいりましたが、今年度は小学校1～2年生（柳野分校は全年）の机・椅子の製作を町内木工業者（5社）にお願いし、夏休み期間中にヒノキ製の机・椅子（160セット）が出来上がりました。

温かみのある素晴らしい出来上がりで、木の香りのする真新しい机・椅子で2学期を迎えました。

今年度で、町内全ての小学校で使用される児童用机・椅子がヒノキ製のものになりました。

この事業は、多良木町の森林資源を学習環境に生かすとともに、木材関連業界の活性化を図ることを目的に県の補助を受けて実施しています。

町内の小学生が体験発掘

去る8月23～24日にかけて、「こども文化財探偵団養成講座」を実施しました。講座には応募した町内の小学生15名が参加しました。

1日目には現在、発掘調査中の北大久保B遺跡で発掘作業を体験し、こどもたちはどんな遺物が出てくるのか興味を抱きながら掘削していました。

2日目は、中世相良氏の城である久米城跡を探検。当時の面影を残す、土塁や堀を見学しました。

こどもたちは出てくるものすべてに古代ロマンを感じて目を輝かせていました。



多良木町で初めての英語キャンプを実施しました

8月18日（水）～19日（木）に榎木小学校・ふるさとの森休養施設において、英語キャンプを開催しました。今回初めての取組でしたが、英語活動の研究指定を受けている多良木小学校の5・6年生27名とALT（外国語指導助手）5名が参加しました。

小学校では、英語活動が来年度から本格的に始まりますので、英語に親しみ、英語を使う楽しみを実感することを目的として行いました。

フレンドリーゲームや川遊び、すごろくゲームなど、様々な活動がありましたが、子どもたちは学校で習った英語を使い、時にはジェスチャーなどもまじえて一生懸命にコミュニケーションを図っていました。

一泊二日の短期間ではありましたが、「英語に慣れ親しむ」という所期の目的を十分に達成できた英語キャンプでした。



☆ALT's Diary☆

先月、多良木町で初めての英語キャンプが行われました。

まずは、佐藤学校教育指導員とゲームをしました。アフリカのダンスを教えてもらって、本当におもしろかったです。昼ごはんは、鹿とイノシシが出てきて、参加していたALTの中には、マズイとか気持ち悪いとか思っていた人がいました。「それ、本当に食べるの?」と聞かれて「もちろん食べますよ。なかなか普段食べないから興味があるでしょう」と私は答えました。キャンプ中は、食事がとても楽しかったです。

その後、はじめて川で遊びました。高い石から川に飛び込んで楽しかったです。また、「英語で色の名前を言おう♪」ゲームでは、すぐに答えがなくなってしまうだろうと予想していたら、子どもたちがたくさんの色を答えることが出来たため、長く続きました。

みんな楽しく英語を学べたようで、良かったです。

お知らせ

土地・建物に関する登記測量の無料相談

十月一日「法の日」にちなんで、熊本県土地家屋調査士会人吉支部では、土地・建物に関する登記測量の無料相談を次の日程で行います。お気軽にご相談下さい。

【日時】十月一日(金)・四日(月)午前九時から午後四時まで

【場所】人吉球磨で開業の各土地家屋調査士事務所(電話での相談も受け付けます)

【お問い合わせ先】熊本県土地家屋調査士会人吉支部 電話二四一四二二六

球磨養護学校「オープンスクール」開催

本校の学習活動の様子を広く一般に公開することで、本校教育及び知的障害児童生徒に対する正しい理解啓発を図り、また特別支援教育における地域支援センターとしての情報提供等を行うことを目的に球磨養護学校「オープンキャンパス」を開催します。

【日時】十月一日(金) 九時三十分～十一時五十分

【場所】熊本県立球磨養護学校

【費用】無料

【申込方法】申込書に必要事項を記入のうえ、郵送またはFAXで申し込んでください

【お問い合わせ先】熊本県立球磨養護学校 電話四二一三七九二

鍼灸券助成のお知らせ

鍼灸治療を受けられる方に、一回につき五百円(月四回限度)の助成券を発行します。球磨郡鍼灸師会に加入の施療機関が対象です。必要な方は、保健センターまで印鑑ご持参の上申請下さい。

【お問い合わせ先】多良木町保健センター 電話四二一〇一〇〇

秋の行政相談週間

十月十八日(月)から、秋の行政相談週間が全国一斉に開催されます。多良木町では次のとおり行政相談所を開設します。

【日時】十月十九日(火) 午前十時～午後三時

【場所】研修センター中会議室
【相談員】竹下保正

【お問い合わせ先】多良木町役場町民福祉課 電話四二一〇二五六

自死遺族支援を考える講演会開催

ご自身も自死遺族で、現在NPO法人自死遺族支援ネットワークReの代表として全国で活躍されている山口和浩氏をお迎えし、講演会を開催します。

【対象者】家族や大切な方を自死で亡くされた方で参加を希望される方(自殺された方の親、配偶者、兄弟姉妹、子供その他身近な関係にある方)

・自死遺族支援に関心があり、支援に携わる機会がある方
【日時】十月十三日(水)午後一時三十分～四時三十分

【場所】くまもと県民交流館パレア 九階 会議室一
【参加方法】当日直接会場へお越し下さい。

【お問い合わせ先】熊本県精神保健福祉センター 電話〇九六一三五九一六四〇一

計量器の定期検査(二年に一回の検査です)

取引や証明に使用される計量器は、法律(計量法第十九条)により二年に一回の定期検査を受けるよう義務づけられています。つきましては、下記の日程で検査が行われますので、該当する計量器をお持ちの方は受検

されますようお願いいたします。
【日時・場所】十月十八日(月) 午前十一時～十二時・黒肥地公民館(元黒肥地幼稚園)
十月十八日(月) 午後一時三十分～四時・久米公民館
十月十九日(火) 午前九時～午後四時・多良木町畜産センター
※十二時～十三時は除く。
【持参物】計量器(質量計等)、手数料(一台あたり五百円～二千二百円)
【検査対象計量器】①商店等で商品の売買に使用するばかり
②病院、薬局等で使用している調剤用のはかり
③学校、病院、保育園等で使用している体重測定用のはかり
④農協、漁協等流通物資の集荷出荷等に使用するばかり
⑤宅配など運送業者等が貨物の運賃算出に使用するばかり
⑥農業、漁協等の生産者が生産物等の売買に使用するばかり
【お問い合わせ先】多良木町役場企画観光課 電話四二一〇二五七(直通)
(社)熊本県計量協会 電話〇九六一三六七七七八一六 熊本県産業技術センター計量検定室 電話〇九六一三六九一二一五一

◇多良木町から出たゴミの量(8月分)です◇

(多良木町の人吉球磨クリーンプラザへのゴミ搬入状況)

※金額は人吉球磨広域行政組合への負担金より算出しています。

◆可燃ゴミ

| | |
|-----|-----------|
| 8月分 | 177,410kg |
| 前月比 | +16,580kg |
| 金額 | +563,720円 |

◆不燃ゴミ

| | |
|-----|----------|
| 8月分 | 10,210kg |
| 前月比 | +1,880kg |
| 金額 | +63,920円 |

『1・1・100運動』にご協力を!

現在、多良木町の各家庭から出るゴミの量は1家庭で1日平均1.37kgです。

この量を、1家庭で1日に“100グラム”減らすだけで、多良木町内でなんと一年間に140トン以上のゴミが減ることになります。

もし、これだけのゴミの量が減ったなら、処理費用にして、480万円もの金額が節約できる計算になりますし、ひいてはCO₂排出削減をはじめ地球(地域)環境を守る運動にもつながっていきます。

— 1日・1家庭・100グラムのゴミ減量 —

10月の休日当番薬局

| | |
|-----|-----------------------|
| 3日 | 山口薬局ピーチ店 (42-7712) |
| | 清風薬局カポト`免田店 (49-9600) |
| | 山口薬局 (42-2123) |
| 10日 | 百太郎薬局 (28-8123) |
| | 清風薬局カポト`免田店 (49-9600) |
| | 山口薬局 (42-2123) |
| 11月 | ひご薬局多良木店 (49-1011) |
| | エスエス堂きりん本町薬局(45-6330) |
| | 清風薬局カポト`免田店 (49-9600) |
| | 山口薬局 (42-2123) |
| 17日 | おかざき薬局 (49-2905) |
| | 清風薬局カポト`免田店 (49-9600) |
| | 山口薬局 (42-2123) |
| 24日 | たらぎ調剤薬局 (43-0221) |
| | くるみ薬局 (49-9630) |
| | 清風薬局カポト`免田店 (49-9600) |
| | 山口薬局 (42-2123) |
| 31日 | 岡原けんこう堂薬局 (45-6023) |
| | 高階誠心堂錦調剤薬局 (38-4940) |
| | 多良木いちご薬局 (42-6888) |
| | 清風薬局カポト`免田店 (49-9600) |
| | 山口薬局 (42-2123) |

※変更になることがあります。当日ご確認ください。

球磨郡医師会休日在宅医当番表 (10月分)

| 期日 | 上球磨地区 | 中球磨地区 | 小児科(球磨人吉地区) |
|--------|--------------------------|-------------------------------|----------------------------|
| 10月3日 | 宮原医院 多良木町 42-2082 | こんどう整形外科 あさぎり町 45-6555 | たかはし小児科内科医院 人吉市 24-2222 |
| 10月10日 | 渡辺病院 多良木町 42-2541 | 小林クリニック 錦町 38-5670 | 人吉総合病院小児科 人吉市 22-2191 |
| 10月11日 | 仁田畑クリニック 多良木町 42-1123 | 増田耳鼻咽喉科クリニック あさぎり町 45-8001 | やまむら医院 あさぎり町 45-0005 |
| 10月17日 | 横山医院 多良木町 42-2132 | 岩井クリニック あさぎり町 49-2181 | 堤病院附属九日町診療所 人吉市 22-2251 |
| 10月24日 | 井口医院 多良木町 42-5570 | 犬童内科胃腸科医院 あさぎり町 45-1125 | 増田クリニック 人吉市 22-3570 |
| 10月31日 | 東病院 あさぎり町 45-5711 | 高田内科医院 錦町 38-3677 | 公立多良木病院小児科 多良木町 42-2560 |

■診療時間は、午前9時から午後5時までです。

■当番医の変更等がありますので、受診時は医療機関へご確認ください。

平成22年交通事故の発生状況 ()内は対前年比 【8月末日現在】

| 件数 | 熊本県内 | 多良木署管内 | 多良木町内 |
|-----|--------------|---------|---------|
| 件数 | 6,973 (-306) | 44 (+5) | 14 (+4) |
| 死者数 | 55 (+4) | 0 (-1) | 0 (-1) |
| 傷者数 | 8,815 (-602) | 54 (+3) | 21 (+7) |

町長交際費の支出状況 (H 22. 8. 1 ~ 8. 31)

| No. | 件名 | 金額 | 支払先 |
|-----|----------------|--------|-----------------------|
| 1 | 人権教育研修時御礼 | 3,360円 | サンロード株式会社 サンロード駅前店 |
| 2 | 姉妹町 南幌町来町時手土産代 | 7,740円 | 有那須酒造場 |

人のうごき (8月1日現在)

人口 10,942人
 男 5,128人
 女 5,814人
 出生 3人 死亡 15人
 転入 22人 転出 12人
 世帯数 3,904世帯

9月の納税

固定資産税 2期
 健康保険税 5期
 の納入月です

【お詫びと訂正】

先月号(2010年8月号)「北海道南幌町との姉妹町交流学習事業始まる!」(P3)の中で、名前が間違っておりました。正しくは下記のとおりです。

訂正しお詫びいたします。

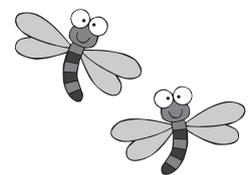
記

正: 宮本 順一 (多7区の2)

誤: 宮元 順一 (多7区の2)

正: 久米小 野島 花摘

誤: 久米小 野島 菜摘



多良木町役場の窓口を毎週木曜日に午後7時まで開庁しています! (祝日を除く)

『町のホットライン』を開設しています! 電話 42-6111 (内線 210 または 231)

ワークキャンプ実施

社協では毎年、夏休み期間中に、ボランティア活動への理解ときっかけづくりを目的にワークキャンプ事業を実施しています。

今年も、小学生の部では多良木小学校2名、黒肥地小学校7名の計9名の参加でゴミ処理とリサイクル事業についての研修を行いました。



午前中は人吉球磨クリーンプラザにおいて、施設の方の説明のあと不燃物・燃物・分別作業を体験しました。午後は、町内



3カ所(多良木6区の3、久米4区、黒肥地1区)のリサイクル置き場を見て回り各区長さんに状況説明をしていただき、その後、役場町民福祉課の担当者の方に町内のリサイクルやゴミ問題についてお話をさせていただきました。

「ゴミについて興味があったので参加したが、リサイクルの方法やゴミの正しい出し方が分かったのでルールを守って出したい」「リサイクル置き場で、たまにルール違反の人がいると聞いて、人に迷惑をかけるないようにルールを守りたい」などの感想が寄せられました。

親子のびん

今年も、71名の親子の皆さんの参加で、カドリー・ドミニオンの動物たちとふれあい楽しめました。



この事業は毎年、ひとりで親家庭を対象に親子のふれあいと夏休みの思い出づくりを目的

阿蘇のカドリー・ドミニオンで動物との楽しいふれあい

各家庭の交流を深めることを目的に社協が実施しているものです。

テレビでおなじみのチンパンジーの「パンくわい」、ブルドッグの「ジェームス」が出演する動物ショーを観たり、ミニプラレールを観戦するなど楽しい一日を過ごしました。



第35回 社会福祉協議会・老人クラブ連合会共催 高齢者グラウンドゴルフ大会の開催



本大会は、高齢者の健康づくりと老人クラブ会員の親睦を図るために、社協と老人クラブ連合会の共催で年2回開催しています。

当初予定していた7月28日は雨で延期となり、8月26日多目的総合グラウンドにおいて、55チーム(409名)の参加で開催されました。

多良木9区の1の黒木敏章さんの力強い選手宣誓のあと競技に移り、120個のホールインワン賞やダイヤモンド賞が出るなど会場は大変盛り上がりしました。



大会の成績は次のとおりです。
〔成績〕 優勝 多良木2区の1Cチーム
準優勝 多良木1区の2Aチーム
3位 多良木9区の1Bチーム

〔優勝チームの選手名〕(敬称略)
椎葉 勝、椎葉 弥一郎、皆越 新作、西 一幸、永満 洋子、猪原 ヨシコ、那須 烈子、高野 ハツメ
〔特別賞〕ダイヤモンド賞(敬称略)
多良木2区の1 高野 ハツメ

多良木町ボランティア連絡協議会の清掃活動

多良木町ボランティア連絡協議会では、毎年、夏まつり後の会場周辺の清掃ボランティアを行っています。今年も会員の皆さん(70名参加)に早朝から会場周辺の清掃活動を行っていただきました。花火大会後でたくさん花火の破片等が飛散していましたが、他の参加者の皆さんと一緒にあっという間に片付けていただきました。ボランティア連絡協議会は、



社協へのご寄付のお礼

多良木10区の2の加納三様より「義姉(故 野上ツギエさん)が地域の方に長年お世話になり、また、社協には晩年大変お世話になりましたので、町の社会福祉事業に使ってください」と多額のご寄付をいただきました。ありがとうございました。



善意の灯

次の方々より社会福祉事業のために香典返しのご寄付を賜り誠にありがとうございました。御浄財は、慎重に考慮のうえ本町の社会福祉の向上のために有効適切に使用させていただきます。故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

- (敬称略・受付順)
竹村 文(多良木8区の一)
齊藤 勤(多良木10区の一)
植田 チカ子(久米二区)
池田 ヤエ(多良木9区の一)
谷山 フクヨ(多良木10区の一)
松原 シツカ(黒肥地一区)